



報道資料

本リリースは2018年10月10日スイスで発表されたリリースの抄訳です。

## SUSE、コミュニティ間の結びつきを強化する 企業向けKubernetesと革新的なCloud Foundryを提供

*Cloud Foundry*の新しいKubernetesネイティブの実装が、SUSEの使命であるアプリケーションデリバリーとイノベーションの加速、及び、ビジネスにおける俊敏性を向上

**BASEL, Switzerland (Cloud Foundry Summit) | 2018年10月10日**

SUSE®は本日、SUSE Cloud Application Platformにおいて、人気のあるCloud Foundry開発モデルの新しいKubernetesネイティブ実装により、企業のアプリケーションデリバリーの加速やイノベーションの促進、及び、ビジネスの俊敏性向上をサポートすることを発表しました。SUSEの最新の取り組みにより、KubernetesとCloud Foundryテクノロジーを組み合わせることで、最高のクラウドネイティブなDevOps体験がユーザに提供されます。SUSE Cloud Application Platformの自動化機能により、コンテナイメージの構築と管理業務が削減され、開発者の生産性が向上します。

SUSEには、オープンソースのProject Eiriniの技術が組み込まれているため、Cloud Foundryを使用してアプリケーションを稼働し管理するコンテナオーケストレーションエンジンとして、[Kubernetes](#)を使用することができるようになります。Eiriniでは、多くのアプリケーション開発者に馴染みの深い[Cloud Foundry](#)のユーザエクスペリエンスを維持しながら、運用者がKubernetes機能を選択することにより、SUSE Cloud Application Platformでアプリケーションコンテナインスタンスを統合管理することが可能です。

SUSEのプロダクト&テクノロジープログラム担当バイスプレジデントのジェラルド・ファイファー (Gerald Pfeifer) は次のように述べています。「SUSEは、クラウドネイティブのアプリケーションデリバリーに対して極めて生産性の高いソリューションを提供します。当社のアプローチは、最先端のオープンソース技術を選定し、お客様にとって最適な方法でそれらを連携しています。本日、Cloud Foundryモデルの卓越した生産性を、SUSE Cloud Application Platformに備わる最新のKubernetesインフラストラクチャと共に提供します。このユニークな組み合わせにより、お客様は複雑さを軽減し、絶え間なく変化するデジタル経済の要求により機敏に対応することが可能になります。」

SUSEは2017年、Cloud Foundryをコンテナ化しKubernetes内で実行することにより、KubernetesとCloud Foundryの統合を開始しました。これにより、Cloud Foundryのサイズが縮小され、Kubernetesユーザが管理しやすくなりました。次のステップとして、Cloud Foundryの内部スケジューラをKubernetesに置き換えることにより、Kubernetesユーザに対しCloud Foundry全体にわたる[Kubernetesネイティブ実装](#)を実現し、SUSE Cloud Application Platformをさらに簡素化していきます。

[Cloud Native Computing Foundation \(CNCF\)](#) のエグゼクティブディレクターであるダン・コーン (Dan Kohn) 氏は次のように語っています。「オープンソースの最大の強みの一つは、それが、イノベーションに拍車をかけるアイデアが自由に出せる、ソフトウェアの進化に対するコミュニティ主導のアプローチだからです。SUSEによる、CNCFおよびCloud Foundryコミュニティ間でのコラボレーションには、Kubernetes開発者とユーザのエクスペリエンスを向上させるという共通の目標が反映されています。」

[Cloud Foundry Foundation](#)のCTOであるチップ・チルダース (Chip Childers) 氏は、次のように述べています。「Cloud Foundry Foundationは、Cloud Foundry コミュニティのKubernetesプラットフォームに対するSUSEの貢献に対して深い感銘を受けています。これは、オープンソースのエコシステムが、プロジェクト、コミュニティ、及び、テクノロジー間を積極的に橋渡しした結果として生み出されたエンタープライズソリューションの好例です。」

SUSE Cloud Application Platformは、ソフトウェア開発・運用チームが、従来型、及び、新たなクラウドネイティブアプリケーションのライフサイクル管理を効率化するために使用する、最新のKubernetesベースのアプリケーションデリバリープラットフォームです。業界をリードするKubernetesとCloud Foundryテクノロジーを結集したこのプラットフォームは、DevOpsプロセス統合を推進し、革新を加速し、ITの応答性を向上させ、費用対効果を最大化します。

Adfinis SyGroup AGのCEO兼CTOであるクニコラス・リステナー (Nicolas Christener) 氏は次のように述べています。「SUSE Cloud Application PlatformはKubernetesで動作するため、マルチクラウド環境での使用が比較的簡単です。パブリッククラウドのKubernetesサービスでこのプラットフォームを実行してテストした後に、プライベートクラウドのKubernetesインフラストラクチャに展開して本稼働させます。これが見事に機能します。」

SUSEは、来年予定されているSUSE Cloud Application Platformの次期メジャーリリースに、Project Eirini Kubernetesのスケジューラを搭載したCloud FoundryのKubernetesネイティブ実装を含める予定です。

## SUSEについて

SUSEは、オープンソースソフトウェアのパイオニア企業であり、信頼性の高いソフトウェア定義型のインフラストラクチャとアプリケーション配信ソリューションを提供することで、企業のコントロール能力と柔軟性を高めています。その卓越したエンジニアリング能力、圧倒的品質のサービス、他の追随を許さないパートナーエコシステムは、25年以上の歴史を誇り、これに裏打ちされた製品とサポートは、顧客企業が複雑な要素を管理し、コストを削減し、自信を持ってミッションクリティカルサービスを提供できるよう支援しています。また、長期的な関係を構築することで、現在および将来にわたり、顧客が成功する上で欠くことのできない、より高度なイノベーションの開発・提供を実現しています。詳細については[www.suse.com](http://www.suse.com)をご覧ください。

###

著作権 2018年 SUSE LLC。不許複製。SUSEおよびSUSEのロゴは、米国およびその他の国におけるSUSE LLCの登録商標です。すべてのサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。

【本件に関する報道関係の方のお問い合わせ】

ノベル株式会社 SUSE事業部 広報代理

クレアブ株式会社 担当：宮津

TEL：03-5404-0640 Email：suse@kreab.com